

地域からの意見のまとめと検討状況

■ 共通事項

【運賃設定】

意見	検討状況
250 円～300 円は高い	第 1 回検討会で示した金額設定（250～300 円）を見直し、市の負担や国の補助金の活用等も勘案し、基本運賃を 200 円として検討中。
100 円単位の方が払いやすい	
高齢者は 100 円が妥当	
気軽に利用できる金額は 100 円	
市の財政状況や受益者負担を考えると 200 円が妥当	
減免により対象者は半額にする	
実証運行から有償とすべき	
実証運行から 200 円で運賃を収受	

【運賃の割引制度等】

意見	検討状況
障害者、小学生、後期高齢者、未就学児に対する割引	検討中。
一日乗車券の発行	検討中。
回数券の発行	検討中。
IC（スイカ、PASMO）の活用	システム導入等の経費を要することから実施が難しい。
キャッシュレス決済	
他の公共交通機関とコラボしたフリーパスの発行	他の公共交通機関との調整、国への届出等多くの課題解決が必要となる。
シルバーパスの発行	実施した場合のメリット、デメリットも含め継続して検討を行う。
定期券（1 ヵ月、3 ヵ月、6 ヵ月）の発行	
実証運行から割引制度を適用すべき	必要な割引制度については、実証運行からの開始を目指して調整を行う。

【その他】

カテゴリ	意見	検討状況
停留所	フリー乗降、フリー降車	乗車は停留所からの方が安全に行える。降車はフリー降車の実施に向け警察と協議を行う。
協賛、広告	沿線施設等から協賛、広告を募集	協賛金、広告料の収入等、運賃以外の収入に関する制度については、本格運行までに検討を行う。
待合環境	停留所へのベンチ設置の検討	路線バスと同様に地域において必要な対応をお願いする。 ※原則、市においてベンチ設置は行っていない。
運行頻度	毎日運行	アンケート結果や総合福祉センターバスの利用状況から週 3 日の運行としている。まずは小さく始めて検証を行う。
運行日	選挙当日の運行	関係課等と協議を行い、検討を行う。

■ 精明地区

カテゴリ	意見	反映	検討状況
ルート	1 便の路線及び乗車時間が長く不便。	○	第 1 回検討会以降変更した。 西部、東部に区切ってルートを設定し、東部エリアの方や平松、新田等の地域の方の乗車時間が短縮された。
	西部と東部を 2 エリアに区切って運行する。		
	住宅密集エリアへのルート変更する。	○	芦荻場、下川崎のルートを変更した。
	デマンド等予約制の移動手段の検討。	△	定時定路線での運行として実施する。 今後、精明東部については、法人所有の車両の活用など移動手段導入の検討を行う。
	2 エリアに分けると空き時間が増える。		
市街地の停留は省略したらどうか。	－	市街地の中での利用も見込めることから、省略しないで運行する。	
停留所	停留所の増設	○	芦荻場、下川崎、向原の増設
	停留所に民間事業所名	△	ネーミングライツ制度の検討を行う。

■ 加治地区

カテゴリ	意見	反映	検討状況
ルート	逆回りルート等行き帰りで使えるルートにする。	○	第 1 回検討会以降ルート変更した。
	公民館事業に参加できるようなルートに変更		
	299 旧道を通り幸楽苑までのルートを加える。	○	第 2 回検討会以降ルート変更した。
	岩沢地区、白髪白山神社付近に運行	△	今後の道路工事や区画整理の状況により、運行ルート変更の検討を行う。
	飯能駅への接続	－	路線バスとの競合しない移動手段として、飯能駅への接続は難しい。
	給食センター周辺への運行	－	路線バスの沿線地区となるため、ルートに含めることは難しい。
	阿須地区・体育館へのルート望む。	△	社会資源の活用等も含め、今後検討を行う。
停留所	停留所については安全な場所を希望	○	警察、道路管理者と協議の上、安全性の高い場所を停留所とする。
	水野クリニック近くにも停留所の設置	○	大山クリニック、水野クリニックの両方に行きやすい停留所設置を検討中。
	加治地区行政センターより JA いるまの加治支店横に停留所を設置	－	警察との協議により、安全面から加治地区行政センターへの設置となった。
	飯能信用金庫加治支店近くに停留所設置	○	停留所設置を検討中。

■ その他（意見回収数）

- ・試乗会 27 件（アンケート回収数）
- ・意見募集期間 3 件（投書数）